



第61号
発行 筑紫丘高校同窓会
福岡市南区野間2-13-1 電話092(561)0662
FAX 092(561)0663
ホームページ http://www.chikuzaki-dousokai.com/



同窓会HP
「QRコード」

着々と進む「90周年」

記念講演は「下町ロケット」モデル 生徒ロケットは更新終了

創立90周年記念事業が着々と進んでいます。記念ロゴマークとキャッチフレーズはすでに決まり、披露されました。「同窓会会報」第60号で紹介された通りです。教育環境整備の一環として購入された生徒用ロケットは3月24日に新旧入れ替えがありました。ハイライトである9月の記念式典へ向けて進む記念事業の進行状況を、校内企画委員会の班ごとに紹介します。

配布完了を目指しています。
【記念講演・記念ロゴ】
記念講演会は6月12日午後1時30分から3時まで講堂で開きます。講師は「下町ロケット」のモデルといわれる植松電機(北海道赤平市)カミイスペースワークス(同)両社の代表取締役、植松努氏です。

【物品選定】
記念式典で配布する来賓用記念品と生徒用記念品、そして生徒用ロケットに決定しました。記念品は記念式典当日まで公表は控えます。



【記念式典】
秋分の日(9月23日) (土)

午前10時から正午まで講堂で開かれます。式典のほか代表生徒発表会(海外研修、2年P.C.、理科課題研究)、吹奏楽部演奏会があります。

【海外派遣】
7月20日から25日まで、オーストラリア・パースとシドニーに派遣し、さまざまな研修を行います。4月中旬に2年9名、3年5名、計14名の代表生徒が決定しました。

90周年記念事業について取り組みが開始したのは2年前の平成27年6月24日です。組織や事業内容の概要が発表されました。同年9月に第1回企画委員会が、真海誠司副校長(当時)を中心に10人の教職員で開かれました。6回程議論を重ね、記念事業の方向性と原案の作成、予算の見積もり、生徒・職員へのアンケートの実施と集約などを行いました。

さらに同年5月、第1回創立90周年記念事業校内企画委員会が、松井三義副校長を中心に14人の教職員で開かれました。前述の6班に分けた後、各班で検討、準備、交渉などを進め、第4回まで開かれま

一方、昨年4月には熊本震災があり、総会で募った義援金を、熊本・大分両支部に送りました。速やかな復興を祈ります。

英国のEU離脱、米国の新大統領の言動、IS関連の各地でのテロなど世界は不安、混乱の状態です。その中で、気心の知れた友人知人との語らいや酒食を共にする喜び、安心・安全な居場所を持つ

いただくことが出来ました。これをこの上ない喜びとして、微力ではありますが、本校発展のため精いっぱい務めさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

大学等合格者数

()内は現役 平成29年4月3日現在

大学名	平成29年	平成28年	平成27年	平成26年	平成25年
九州大	110(76)	110(74)	83(50)	135(87)	132(86)
佐賀大	23(15)	27(17)	10(7)	12(10)	15(10)
熊本大	24(15)	23(16)	12(9)	21(13)	17(10)
大阪大	14(10)	15(6)	23(15)	15(9)	9(4)
広島大	8(4)	15(5)	7(6)	5(1)	10(6)
九州工大	27(14)	12(6)	24(15)	10(5)	14(10)
京都大	10(7)	11(4)	19(10)	14(6)	6(3)
東京大	10(7)	8(3)	6(4)	14(8)	8(2)
鹿児島大	5(2)	7(4)	11(5)	3(2)	7(2)
福岡教育大	16(14)	6(6)	17(15)	12(10)	10(9)
長崎大	9(3)	6(3)	12(6)	3(1)	14(8)
横浜国立大	5(2)	6(3)	4(3)	6(1)	6(3)
一橋大	1(0)	4(4)	4(4)	2(1)	2(2)
神戸大	5(3)	4(3)	4(2)	6(4)	8(6)
東京学芸大	2(2)	3(2)	2(1)	3(2)	2(1)
千葉大	5(4)	2(2)	3(1)	5(3)	0(0)
山口大	2(0)	2(1)	3(1)	3(2)	2(1)
北海道大	2(1)	2(1)	6(3)	2(2)	4(1)
筑波大	2(2)	2(1)	3(2)	7(5)	3(3)
富山大	1(0)	2(0)	0(0)	0(0)	0(0)
東北大	0(0)	2(0)	2(1)	2(1)	1(1)
大分大	3(0)	2(0)	2(1)	2(2)	1(0)
岡山大	0(0)	1(0)	3(2)	0(0)	2(0)
福岡女子大	17(16)	12(11)	11(11)	18(16)	3(3)
北九州市立大	1(1)	2(2)	4(3)	0(0)	7(5)
国公立大学合計	340(215)	313(189)	298(187)	326(209)	303(183)
福岡大	99(50)	99(50)	114(74)	106(46)	77(33)
西南学院大	138(112)	90(70)	114(101)	134(106)	116(88)
立命館大	60(26)	67(25)	66(23)	68(20)	68(32)
明治大	26(12)	49(25)	31(8)	32(4)	31(10)
同志社大	34(16)	50(17)	46(13)	59(15)	40(15)
東京理大	30(5)	30(7)	47(9)	25(5)	25(3)
早稲田大	27(7)	22(14)	19(10)	31(8)	20(9)
中央大	36(16)	19(9)	17(9)	34(5)	14(6)
青山学院大	5(2)	12(2)	11(6)	0(0)	0(0)
慶応義塾大	9(7)	11(4)	16(6)	14(4)	16(6)
法政大	14(5)	10(4)	14(7)	10(1)	11(4)
関西学院大	14(5)	8(5)	14(5)	22(3)	14(7)
近畿大	27(2)	7(4)	10(2)	0(0)	8(3)
中村学園大	4(4)	5(5)	9(9)	15(13)	8(8)
立教大	3(2)	5(1)	0(0)	10(3)	6(4)
私立大学合計	624(315)	557(281)	636(326)	665(275)	559(275)
大学校・短大・専門学校等	16(11)	5(4)	13(12)	15(11)	19(11)

東大はじめ現役が健闘 前年と同数の九大110人

現在、アクティブラーニングの導入などを始めとして「新しい学力」が求められ、入試改革が次々と推し進められています。センター試験も3年後にはなくなり、新たな入試制度へと移行することになっています。

そうした中で、本校69回生は現行の制度下で受験に臨みました。周りに惑わされることなく高い目標を掲げて果敢にチャレンジし、上記の表の通り大変素晴らしい実績を収めてくれました。九州大学については前年度と比べて現役受験者数は減少しましたが、現役・既卒生合わせた合格者数は前年度と同数の110人。これに加えて東京大学が10人、京都大学も10人。東大も京大も現役は7人ずつで、現役生が本当によく頑張ってくれました。

こうした実績を上げることができたのも、社会人講演会や東京研修をはじめ多方面にわたってご尽力いただいた同窓会の皆さま方、さらにPTAの皆さま方のご協力・ご支援のおかげと大変感謝しております。今後とも今まで同様のご指導・ご鞭撻のほど重ねてお願い申し上げます。(筑紫丘高校進路指導部)



会長 あいさつ
生田 征生(高15)
校舎全面改築へ第一歩

つ癒しの時間は貴重な体験ではないでしょうか。同窓会は友誼を深めることを目指します。更に盛んになってほしいものです。今年度は母校創立90周年です。総会担当の40回生が節目の盛会を目指し準備を進めてくれています。多くの皆さまの参加をお願いいたします。母校へは、例年の教育支援事業に加え、在校生全員に使いやすいロケットを贈りました。

この3月末、業務引き継ぎのため訪問しました折、校長室に掲げられた「剛健、叡知創造」という、人としての理想の生き方を示した校訓、そして万葉集研究の大家である高木市之助先生の作詞された格調高い校歌に強い感銘を受けました。初代校長生田徳太郎先生は「筑紫魂」を備えた日本を背負って立つ優秀な人材の輩出を建学の理念とされたと同窓生の皆さま方により今日まで脈々と受け継がれてきたものと拝察いたします。

4月7日には、生田征生同窓会長をはじめ、多数の同窓会の皆さまのご臨席を賜り、無事入学式を終了いたしました。応援団の指揮の下に歌われる力強い校歌とエールに、新入生440人は本校生徒としての決意を新たにしたいものと思っております。

同窓会のご芳志をもって教育環境の整備も図られ、創立90周年記念式典、記念行事の準備、さらに創立100周年を視野に入れた校舎改築の計画も着々と進んでおります。同窓会会員の皆さま方の平素よりのご理解・ご協力に感謝申し上げます。この栄えある節目の年に更なるご支援をお願い申し上げます。ご挨拶に代えさせていただきます。



新任 あいさつ
校長 早野 祐子
派々の建学理念に感銘

この度の人事異動で、松尾前校長の後任として着任いたしました。県下屈指の歴史と伝統を誇る本校の創立90周年という記念すべき年にご縁を

任ざつ 退あい 筑紫丘の応援団に



前校長 松尾 圭子

人事異動により 教育庁へ転出する

ことになりました。2年前、歴史と伝統ある筑紫丘高校に校長として着任し、微力ながら人間性豊かなたくましい人材の育成、世界に貢献できる人材の育成に努めてまいりました。この2年間を振り返り、生田会長をはじめ、同窓会の皆さまの本校教育活動に対するご理解とご支援に支えられ、思う存分仕事に邁(まい)進できる環境を与えていただき、お陰で頑張ることができたと考えております。懐の深い同窓会に恵まれたことを心から感謝いたします。1年目は不安でいっぱいであった私を、門司前会長をはじめ、関西支部、首都圏同窓会、丘女会の皆さま方に温かく支えていただき、勇気と元気をいただき、学校の活性化に邁進することができました。筑紫丘での2年間は同窓会会員の皆さま方に支えられ、励まされた日々でした。

本年は創立90周年を祝う節目の年となりました。3月末にはすでに記念事業のひとつである生徒ロッカーが一新され、教室前の廊下がとても明るくなり、学習環境が大いに改善されました。生徒のうれしそうな顔が目に浮かんできます。そして悲願であった老朽校舎の建て替えに向けた基本構想の予算がつくことが決定しました。さらには理数科2年生が初めてサンフランシスコへの修学旅行に行く年でもあります。現地在住の卒業生の全面的な協力により充実した研修プログラムを完成させることができました。筑紫丘の歴史に残る、皆がワクワクするような多くの出来事がスタートする記念すべき1年となることを大変喜ばしく思っています。

力強く同窓会入会式

第69回生の同窓会入会式が卒業を控えた2月28日、本校講堂で行われました。69回生は男子241人、女子188人。入会式では生田同窓会長、松尾校長(当時)のあいさつ

守っていきたいと思います。最後になりましたが、生田同窓会会長、養父関西支部長、渡辺首都圏同窓会長、原田丘女会会長、そして校舎全面改築促進期成会の皆さま方のご尽力に心から感謝申し上げますとともに、同窓会のますますのご発展を祈念申し上げ、離任のあいさつとさせていただきます。



前副校長 松井 三義(高30)

この度の人事異動で転出すること

になりました。初めての母校勤務ということで一日一日幸せを感じながら過ごしておりましたが、創立90周年を前にこのような形で去ることになり、大変寂しい気持ちでいっぱいです。ただ、私が筑紫丘にいるということと特に30回生の絆(きずな)を深めることができたのはうれしいことでした。

個人的なことを申し上げれば、教員人生最後の年に、企画・立案したことを最後まで見届けたかったという後ろ髪を引かれる思いはありますが、これからは創立90周年記念事業、創立100周年を視野に入れた校舎全面改築計画の推進を筑紫丘の応援団として見

に続き、卒業生への記念品贈呈がありました。同窓会からは定期総会への参加呼びかけをはじめとして同窓会の行事・活動内容についてオリエンテーション。69回生の常任幹事2人と各クラス幹事の紹介があり、同窓会への協力を力強く語っていただきました。

れ(変化?)には何とかせねばとの思いが強く、改めて伝統として歴史の変遷について考えさせられました。

応援歌については、元々口伝で楽譜はありませんが、少なくとも昭和50年ごろどうだったかを吹奏楽部員の方を借りて監修した楽譜を今回残すことにしました。こういったことなどもっと時間をかけ

学校人事

平成29年度の人事異動は別表の通りです。松尾圭子校長が県教育庁理事へ、松井三義副校長(高30)は福岡魁聖高へそれぞれ転任され、渡部一雄教頭は本校副校長に昇任されました。

本校出身者のうち宮本智朗教諭(高38)は教育センターへ異動。筑前高から転入された荒牧祐司教諭は高32です。

母校のために力尽くす

教諭 荒牧 祐司(高32)



この度の人事異動で筑前高から

着任しました。この丘の上で楢(だ)円球を追い、初の花園出場を果たした際には、同窓会の皆さまには多大なるご尽力を賜ったにもかかわらず、教員として他校勤務ということに甘え、何も貢献できず、申し訳ありませんでした。

私の弟は39回生、妹は45回生としてお世話になりました。また私は生徒で創立50周年、講師で60周年を経験しました。本年度は90周年、この節目節目に在籍することができ喜びを胸に、教員としての残りの時間を母校の伝統継承と生徒の進路実現のために力を尽

て実行したかったのですが、中途で去ることになり申し訳ない気持ちです。

同窓会の皆さまには日ごろから物心両面にわたり多大なご支援を賜り、感謝申し上げます。私は学校を去りますが、同窓生の一人としてまた関わっていただければと思っております。一年間本当にありがとうございました。

第33回関西支部総会・親睦の集いを平成28年10月23日、新大阪ワシントンホテルプラザで開催しました。当日は福岡・首都圏からの参加も含め過去最高に並ぶ136人が集いました。

親睦の集いでは、恒例となった席替えシヤッフル、テーブル対抗筑高クイズ、また幹事学年を中心とした記念品・郷土品物販、ビデオ上映など盛会でした。実は今回、初参加者が久々に全体の2割を超えました。そのせいもあつたのでしょうか、二次会参加者も100人を超えるなど、筑高パワーのすごさを改めて感じました。

くす覚悟です。

平成29年度先生の異動一覧

転入等			転出・退職		
職名	氏名	前任	職名	氏名	転出先
校長	早野 祐子	香住丘高	校長	松尾 圭子	教育庁理事
副校長	渡部 一雄	筑紫丘高	副校長	松井 三義	福岡魁誠高
教頭	山本 博康	宗像高	主幹教諭	古賀 和義	退職
主幹教諭	梶崎 勝広	城南高	主幹教諭	宮本 智朗	教育センター
主幹教諭	吉澤 新	筑紫丘高	教諭	新谷 勉	香住丘高
教諭	中村 公子	福岡高	教諭	古賀 誠道	糸島高
教諭	荒牧 祐司	筑前高	教諭	松村 友孝	筑前高
教諭	豊野由紀子	春日高	教諭	酒井真悠子	城南高
教諭	安井 好則	糸島高	教諭	木下 尚彦	筑紫中央高
教諭	川野 祐一	玄洋高	英語活動指導員	トッド フィッツパトリック	城南高
教諭	肥田 倫彦	新規採用	事務主査	前田 美和	伝習館高
事務主査	田中 亮	柏陵高	主事	藤田 元志	義務教育課
主任主事	松永 亮香	宗像高	進路指導室	星原 寿代	退職
進路指導室	宮原 昌子	新規採用	非常勤講師	和田 美和	福岡西陵高

関西支部総会・親睦の集い 初参加者が2割超え



募金された方々に御礼申し上げますとともに、一日も早い復興を祈念します。

関西支部では、若手交流を目的とした年1回の「アンダーの会」、ゴルフ好きの方のためのコンペ「筑友会」を年2回開催しています。アンダーの会では、今回初めてバーベキューを企画したところ、非常に好評でした。筑友

会も新しいメンバーが加わっています。

今年の支部総会・親睦の集いは10月22日、梅田の新阪急ホテルで開催予定です。興味を持たれている方は、関西支部HP <http://gaoka.kansainet/>からご登録をお願いします。

堤 一弘(高32)

記念館収蔵品紹介⑧

創立当初と移転当初の名残

今年には母校創立90周年の年。今回は記念館保管以外のものではあるが、創立当初の遺構と現在地への移転当初の名残のものを中心に紹介する。

母校は福岡県筑紫中学校として昭和2年(1927)4月筑紫郡三宅村(現福岡市南区塩原四丁目)に開校した。当時としては珍しい鉄筋コンクリート3階建て。以来、今年で満90歳となる。ただ、前年の大正15年(1926)6月28日に文部大臣から開校認可を受けているので、この日を創立記念日としている。

昭和23年(1948)の学制改革で筑紫高等学校と校名を改称したが、この年から校地校舎は国や県によって福岡学芸大学への転用が計画され、昭和27年(1952)現在地に移転することになった。(校舎移転反対運動については「同窓会報」59号に記念館収蔵品紹介⑥として紹介した)

この地での筑紫中学校・筑紫丘高校の期間はわずか25年。その後学芸大学から九州芸術工科大学になり、現在は九州大学大橋キャンパスとして芸術工学部等の校舎群が建てられている。今、筑紫中学校当時の正門跡近くに、かつて玄関車寄せに使われた半球形の飾り石が四基保存されている。

傍らには、来歴や新旧校歌が書かれた陶板をはめ込んだ「発祥之地」の碑が創立55周年に同窓会

によって建てられている。なお、現在の福岡高等学校は、創立当初の筑紫中学校とほぼ同じ設計なのはあまり知られていない。昭和2年の福岡中学校(現在の福岡高)火災で焼失した校舎再建を急ぐため、筑紫中の設計を参考にしたという。デザインが多少異なるが、筑紫中の簡所もあるが、筑紫中の面影を残している。

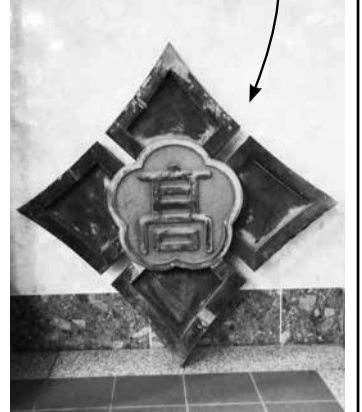
学校全面移転の受け入れ地となった現在地には、笹竹が生い茂る丘陵地を造成して木造モルタル校舎が建てられた。本館正面部分だけがコンクリート造りで、玄関上部に校章が掲げられていた。校章は木製、黒地で四菱に梅鉢、高の文字は金色だった。



移転直後の正門と校舎。正門と玄関は現在と同じ位置



旧校舎玄関の車寄せ。半球形の飾り石が見える



玄関に掲げられていた木製校章



半球形の飾り石が残る「発祥之地」の風景

教育支援基金受付名簿 総額553万円に

(平成28年4月1日〜平成29年3月31日、掲載は受付順、敬称略)

加藤久嘉(定15) 松崎芳之(高17) 綾部純子(高36) 松下則通(高18) 松本精一郎(高14) 廣田武夫(高6) 渡邊博志(高34) 宮崎純一(高30) 榎本秀伸(高17) 大賀和夫・真理子(高17) 富田紘(高12) 生田征生(高15) 稲員大三郎(高15) 緒方裕二(高29) 中西賢太(高38) 前川健太(高49) 渡邊達哉(定18) 高26回生有志、後藤景子(高47)

おかげさまで、これまでの基金総額は553万1690円となりました。

「教育支援基金」は平成24年1月から家庭経済環境の急変などにより進学費用の確保が困難な生徒に対する教育支援のための

基金です。学校・PTA・同窓会の3者が教育援助実行委員会を設置、教育支援金受給者を決定し給付しています。

今年度は15人の生徒に教育支援金を渡しました。その中の生徒さんらから後日お礼状が届きました。今後とも前途有為な後輩を支援するため、ご支援をよろしくお願ひします。

教育支援基金への協賛は、郵便振替口座記号番号017100137934、口座名義「筑紫丘高等学校教育支援基金」で受け付けています。問い合わせは同窓会事務局へ。(本基金は寄付金控除が認められておらず、ご留意ください)

首都圏同窓会に620人参加

.....過去最多の規模



首都圏同窓会の定期総会・懇親会は平成28年11月12日、目黒雅叙園で開催。参加者620人で、前年度の500人を上回る過去最多の規模になり、大盛況の内に終了いたしました。

当番幹事の高39回生諸氏の準備にかけた情熱と努力に深く感謝するとともに、生田同窓会長、松尾校長をはじめ福岡、関西よりご参加、ご支援いただいた皆さまにあらためて厚く御礼申し上げます。

首都圏同窓会の活動は数年前から始めた春の「新大学生歓迎会」7月の「Tokyo Hills(学生の会)」、8月の「東京研修支援」、9月「アンダー

の会」などを経て11月の「総会・懇親会」へとつながる仕組みで回っております。

多岐にわたるイベントを担当の常任幹事とその年の幹事学年・学生代表がうまく連携しながら進めており、各イベントのオペレーションとノウハウが蓄積されつつあります。

常任幹事会としてはこの好回転のサイクルを維持しつつ、新しい試み(年会費の振り込みなど)にチャレンジし、皆さまが絆(きずな)をつなげられるよう心を配っていきたいと思っております。

正木 聖一(首都圏同窓会副代表 高35)

チーム筑紫丘合同演奏会

現役とOB・OG集い 本校創立90周年祝う

福岡県立筑紫丘高等学校
創立90周年プレイベント



講堂で開かれた合同演奏会

『チーム筑紫丘合同演奏会』筑高音楽部・吹奏楽部卒業生が指揮するバンド丘に集う『〜』を3月12日、本校講堂で、開催しました。

(大石純子 高35)

本校吹奏楽部は音楽部として発足以来57年の歴史があり、OB・OG会(筑吹会)員は1000人を超えています。毎年開催している定期演奏会では、現役部員とOB・OGとの合同ステージは恒例となつています。多くの筑吹会員が卒業後も楽器を続けており、指導に当たっている者も少なくありません。

大会では他校を指導するライバルであっても、この丘で

青春のエネルギーを燃やした先輩の活躍や結果は常に気になるもので、お互いに声を掛け合う存在です。そんな『チーム筑紫丘』の仲間と一緒に演奏会ができれば講堂で…できないものか、と企画したのが今回の始まりです。

実行委員会を結成し、2度の打ち合わせを経て、司会に

月野直美さん(高37)、指揮に

松井三義前副校長(高30)をお

迎え、各校の2年生で行う合同演奏(100名)には

顧問も演奏で参加することとなり

ました。

合同練習は当日のみという限

られた日程でしたが、演奏に協

力(?)してくれた各校部員の奮

闘によって、谷口健OB会長の開

会の挨拶からアンコールの「恋」まで、完全燃

焼で演奏会を終えることができました。

ご協力いただき

ます。

先輩方のご苦勞に敬意を表し

ます。

今年度は母校の創立90周年に併

せて、丘女会として在校生向けに

図書館に図書を寄贈することに

しています。毎年恒例の丘女会

イベントとして講演会を秋に開

催します。

広報なども充実しようとい

ベント実行委員会のほか広報

委員会も立ち上げています。

今、私たちにできることは

何か、在校生の支援につなが

るようなことが何かできない

かなど皆で一緒に考えながら

丘女会の明日を創っていくた

いと思います。どうぞ一人

でも多くの方が丘女会の活動に

参加してくださいませよう、

お待ちしております。

お持ちしています。



「丘女会」だより

明日を創っていききたい

原田ゆみ子(会長 高20)



いたころは、女子は全体の2割弱でした。今は5割が女子とのこと。社会は大きく変わり、女性の活躍の場は格段に広がりました。

丘女会の会長を昨年10月、お引き受けすることになり、責任の重さに身の引き締まる思いです。微力ではありますが、先輩方の思いを引き継ぎ、丘女会の発展に力を尽くしてまいります。

私が筑紫丘高校に在学して

た関係各位の方々、ご来場くださった皆さまにお礼申し上げます。

8月11日午後5時からア

クロス福岡シンフォニーホール

で行われる本校吹奏楽部第48

回演奏会では、さらに磨かれ

た筑高サウンドをお届けしま

す。こちらもご来場を心より

お待ちしております。

『チーム筑紫丘合同演奏

会』実行委員

小野 進(筑紫丘高 高33

トランペット)



演奏会後の「OB・OG祭」

音楽部の日々を思う

松村由利子(歌人 高31)



プロフィール

福岡市生まれ。全国紙記者を経て現在フリーランス。著書に「31文字のなかの科学」「短歌を詠む科学者たち」など。2016年10月から翌年1月まで西日本新聞文化面で随筆「アイロンをかける時間を連載。沖縄・石垣島在住。

(現吹奏楽部)は、大みそかと正月三が日くらいしか休みのないところで、ほとんど体育会系の厳しさだった。家に帰れば、FM放送のエアチェックをしたり、レコー

ドを聴き比べたりし、あとは寝るだけの日々だったから、新聞社に入ってから「もう少しちゃんと勉強していたらなあ」と自分の怠惰さを後悔することも多かった。

しかし、二〇一五年に出版された菅野恵理子著「ハーバード大学は「音楽」で人を育てる」(アルテスパブリッシング)を読んだとき、改めて音楽部の仲間や先生への感謝の気持ちがおみ上げてきた。この本は、米国のトップクラスの大学におけるリベラ

ル・アーツ教育の実践を紹介している。ハーバードに限らず、スタンフォード大学、ニューヨーク大学、マサチューセッツ工科大学(MIT)をはじめとする有名大学では、特に音楽家を目指すわけではない学生たちが、楽器演奏の実技を含む、さまざまな音楽科目を履修しているという。音楽史や芸術史を学ぶのは、人間社会と芸術表現が時代によってどう変化してきたのかを知ることであり、他の奏者とバランスを取りつつ合奏するのは、コミュニケーション能力を磨くことにほかならない。

バッハから現代日本の作曲家まで、高校時代に演奏した曲は幅広い。その経験が、自分の内面をいかに育んでくれたか、つくづく思う。そして、あの音楽部の自主性に富んだ練習形態や自由な雰囲気こそ、筑紫丘高校のリベラルな校風によって培われたものではなかったかと考える。

私たちの学年は、高校二年と三年の二回、全日本吹奏楽コンクールの全国大会に九州代表として出場する機会を得た。そのことは今も大きな誇りであるが、本当に大切なものはコンクールでの勝ち負けではなかったのだ。「経験にマイナスイメージ」という。多感な高校時代に何かに打ち込むことは、生涯にわたる糧となるはずだ。私のような劣等生になつては困るが、これからは多くの先輩たちが、部活動でさまざまな経験を重ね、人生をより豊かにしてく

れるよう願っている。

宴座

私たち高18回生は当年とつてちょうど70歳「古希」を迎えることとなりました。戦後(昭和22年)の日本が敗

戦に打ちひしがれているさなかに生を受け、産声を発しました。思えば私たちの成長期は、日本の戦後復興の歴史そのものだったと思われま

す。ベビーブームに生まれ、大競争時代を生き抜き、厳しくも楽しい時代でもありました。昨年6月の同窓会総会後の同期の会で常任幹事を仰せつかりました。光栄なことですが、私にできるか不安でした。

最初の大仕事は「古希同窓会開催準備です。14人の同級生と昨年9月、準備委員会を立ち上げました。一人ひとりが干渉万別です。苦勞もありますが、心ある友と酒を酌み交わし親交を深められる喜びをかみしめています。

古希同窓会は10月1日、ホテル日航福岡で行います。3月上旬に同窓生約550人のうち住所の分かる370人に開催通知を送り、今はただ「来てよかった!懐かしかった!楽しかった!」と言われるように皆と頑張るだけです。最後に「人生に泣き、酒に笑い、人の温かい心を知る」人として生きていきたい。幸せな人生をつくるもの。いい人間関係に尽きる、と考えます。

「人生は8合目からが面白い。これからは請われるままに精いっぱい、人のお世話ができたら幸せです。」

(Y.O 高18)

丘女会イベントのお知らせ

◆牟田和恵さん講演会◆

丘女会は10月7日(土)午後1時30分から学校視聴覚教室で講演会を開催します。

☆託児あり☆ (未就学児) 牟田さんの著書を全員にプレゼント



在校生やPTAの皆さまもご参加ください

<プロフィール>

高27回卒業生、大阪大学教授、社会学者。1989年、日本で初めて「セクハラ」の言葉を流通させるきっかけとなった福岡セクハラ裁判に関わる。現在「キャンパス・セクシュアル・ハラスメント・全国ネットワーク」の中心メンバーの1人として、この問題に理論・実践の両面から取り組む。

●講演会

「まちがいだらけのセクハラ常識～なぜ男性は女性のNO!に気付かないのか～」

セクハラは他人事ではありません。

実際の事例とその背景にある男女の心理。認識不足から生じるトラブルを未然に防ぐためにも男女問わず、多くの方にぜひ聞いていただきたい内容です。

ザ・部活

記念試合に臨む

本校の創立90周年にちなむ他校との記念試合が9月17日開かれる。出場するチームの意気込みを聞いた。

女子バレーボール部

相手校である修猷館高とはよく練習試合をしています。新チーム発足から今日までの練習の成果を発揮して勝利をつかめるよう、精いっぱい頑張ります。先輩方が守ってきた良き伝統を受け継ぐとともに



に、より成長した女子バレーボール部に見えるよう努めていきたいです。(3年 田村茜)

百人一首部

試合形式による練習を

私たち百人一首部は「団体戦で全国大会出場」という目標に向かって、日々練習に励んでいます。宇美かるた会には技術面での指導をしていただき、お世話になっていきます。私たちは週3日の放課後、

私たちが週3日の放課後、筑心堂で試合形式による練習を重ねています。文化祭時には、百人一首の体験を呼び掛けています。

私たちは互いに信頼できるチームになるべく、たくさんの衝突と話し合いを重ねてきました。その結果、仲間の性格、試合のスタイルを理解できるようになり、互いを尊重できる良いチームに近づいてきています。

県予選に向けて更なる向上を目指していきます。昨年の先輩方に引き続き、目標を達成できるように頑張っていきます。



ます。応援よろしく願います。(3年 渡辺美桜)

【平成28年度大会成績】
・第40回全国高校総合文化祭・小倉百人一首かるた大会 団体戦出場 県代表(清田・升永・田中琢)
・全国高校小倉百人一首かるた選手権大会出場 県代表(清田・田中琢・姫野・田中風・藤野磯田・佐々木・土井)
・第6回九州地区高校小倉百人一首かるた大会団体戦出場 県代表(道給・村上・西方・佐々木・土井・渡辺・竹田)

男子バレーボール部

90周年という記念すべき年に私たちが代表として試合させていただくことを、非常にうれしく思います。歴史ある筑紫丘高校男子バレーボール部の伝統を受け継ぎ、素晴らしい先輩方に少しでも近づけるように日々練習に励み、記念試合に臨みたいと思います。(3年 高木敬太郎)

90周年という記念すべき年に私たちが代表として試合させていただくことを、非常にうれしく思います。歴史ある筑紫丘高校男子バレーボール部の伝統を受け継ぎ、素晴らしい先輩方に少しでも近づけるように日々練習に励み、記念試合に臨みたいと思います。(3年 高木敬太郎)



放送部

Local Justice

私たち放送部は昨年の春、NHK杯全国高校放送コンテストに出場しました。アナウンサー部門とテレビドキュメント部門です。

私たちが作った番組は、防災意識を喚起するドキュメントです。熊本震災を交えて制作しました。実際に熊本に撮影に行ったり、消防署をはじめたくさんの場所取材に行ったりしました。校内でも80人を超える生徒にインタビューをしました。たくさんの方の協力で出来上がりました。この場をお借りして感謝申し上げます。

アナウンスでは、さすが全国大会。どの生徒も本当に上手でした。アナウンスは「読む」とは言いませんが、読んで相手に伝わらなければ意味がありません。決勝に進んだ生徒たちの読みは、一人ひとり違った技術



サッカー部

90年間先輩方が築き上げてきた伝統を引き継ぎ、これからの筑紫丘につなげていくという責任を果たすために、私たちサッカー部はチームテーマである「We are Challengers」を頭に入れてから、この記念試合でベストを尽くし、悔いのないものにしていこうと思います。応援

90年間先輩方が築き上げてきた伝統を引き継ぎ、これからの筑紫丘につなげていくという責任を果たすために、私たちサッカー部はチームテーマである「We are Challengers」を頭に入れてから、この記念試合でベストを尽くし、悔いのないものにしていこうと思います。応援



よろしく願います。(3年 村田龍平)

ラグビー部

今回、90周年記念試合に参加でき、大変うれしく思います。私たちラグビー部は、筑紫丘高校に勇気と感動を与えたいという使命があります。その使命のもと記念試合では、これまで努力してきたことを出し切り、勝利したいと思

今回、90周年記念試合に参加でき、大変うれしく思います。私たちラグビー部は、筑紫丘高校に勇気と感動を与えたいという使命があります。その使命のもと記念試合では、これまで努力してきたことを出し切り、勝利したいと思



が続きしました。楽しい時間はあっという間でした。「初めて参加しましたがとても楽しかったです。また来たい」と声をかけてもらえたのがとても嬉しかったです。閉会後、エレベーターホールに向かう皆さんの笑顔。6月の総会・懇親会で再会できるのを楽しみにしています。

☆首都圏チームも続きます! 首都圏実行委員長 小林真紀子

総会の開催まであとわずかとなりましたね。福岡チームの慌ただしさを東京より見守り、時には電話で励ましのエールを送り、鼓舞しているところです。各イベントで筑高マーク入りの「スペシャル通りもん」の劇的な売れ行きを見ておりますが、今年の総会はかなりいい線いきそうですね! ぜひその勢いを関西、そして秋の首都圏総会へとつなげていきたいと願っています。その首都圏ですが、11月11日に目黒雅叙園で東京総会を開催することが正式決定いたしました。昨年ステージでタスキを引き継ぎました際はまだまだ一年ある...と思っておりましたが、月日はあっという間に流れ、もう半年後に。1並びの縁起の良い日に同級生たちとどんな楽しい時間を演出し、会場を笑顔で包むことができるのか、今からドキドキ、キュンキュン、たまに胃がキューっとしております(笑)。

福岡チームの手際の良さと結束力を見習いつつ、首都圏チームも楽しみながら企画を練ってまいります。皆さまを雅叙園でこやかに「おかえり!」とお迎えできますことを心より楽しみにしております。首都圏の方もどうぞ期待してくださいね!

から、たくさんのアイデアが出てきました。記念品としては「90周年の卒寿色・紫色の今治タオル」が決定。物販品も「筑高通りもん」をはじめとして「筑高金太郎飴」「筑高コーヒー」「筑高多色ボールペン」など次々に決まってきました。同級のデザイナーや印刷のプロとの協力はもちろん、後輩のコーヒー焙煎士や記念文具取扱のプロとも協業でき、皆さまに喜んでいただけるものづくりができたのではないかと考えています。

ぜひ総会・懇親会にお越しいただき記念品や物販品をお買い求めください。それが母校愛を育む一助となれば幸いです。収益は遠征費や今後の広告費など、同窓会を盛り上げるために活用します。

☆「盛況でした「アンダー40の会」 高橋里奈

2月25日に「アンダー40の会」を開催しました。今回は学年同士の交流を盛り上げようと「ボウリング大会」(天神ROUND1)と「交流会」(ソラリア西鉄ホテル17階トランスブルー)の2部構成で企画しました。交流会の参加者は40回生を含めて102人となりました。

ボウリング大会では、ストライク賞を準備していたのですが、最後は賞品が足りなくなるほど続出しました。着ぐるみで楽しませてくれる人も出現して盛り上がりました。

交流会では、ボウリング大会の表彰式(個人、チーム)の後、あらかじめ記入をお願いしたカードを利用しての「自己PRタイム」。当日いきなりの指名にも関わらず(さすがは筑高生)仕事のこと、個人的な活動のこと、近況など楽しいト

近況 高40回



☆「感謝忘れず 90周年記念総会へ」

来嶋一道(実行委員長) 待ちに待った、創立90周年記念の同窓会総会(6月3日)が近づいてきました。

この1年余、当番幹事学年の私たち40回生一同、趣味も家庭も仕事も投げうって(?) 全力で準備を進めてきました。特に同窓会執行部・事務局の先輩方、39回卒の先輩方には、準備の内容から進め方、勘所に至るまで、懇切にご指導いただき、感謝に堪えません。

大変な準備活動でしたが、高校時代の仲間と旧交を温め、当時は接点の薄かった同窓生とも交友を広げつつ、楽しく進めることができました。

卒業から30年を経て、そんな大変な、でも楽しい日々の中でしみじみ思うのは、筑高っていいな、ということ。在学中は何のためにこんなこと勉強するの?と頑張っていたことが思わず役に立ったり、筑高卒というだけで、出会ったばかりの先輩・後輩といきなり絆(きずな)ができました。ここで学んだ3年間があって今の自分がある、という感謝を忘れず、身に余る大役ですが、最後まで務め通します!



☆「筑高通りもん」もあります 秋丸健二

今まで常任幹事やIT委員として同窓会に携わりながら、いろんな記念品や物販品を見てきました。今年は90周年の記念すべき年。いいものを提供するため、事務局や仲間と話し合ってきました。企画できるまたとない機会を楽しみな

平成28年度 同窓会費収支決算報告書

(単位 円)

Table with 4 columns: 科目, 予算額, 決算額, 差引増減額. Includes sections for 収入の部 and 支出の部.

残高474,148円は平成29年度会計への繰越金として、福岡銀行大橋支店に預金中上記のとおり決算報告いたします。

福岡県立筑紫丘高等学校同窓会 会長 生田 征生 監査の結果適正に処理されており、上記のとおり相違ないことを認めます。

上記決算報告は、平成29年5月10日の常任幹事会で承認されましたので報告します。

平成28年度 同窓会積立金収支決算報告書

(単位 円)

Table with 4 columns: 科目, 予算額, 決算額, 差引増減額. Includes sections for 収入の部 and 支出の部.

収入額32,021,125円 - 支出額10,000,000円 = 差し引き残額22,021,125円 残額22,021,125円は福岡銀行大橋支店に平成29年度積立金として預金中上記のとおり決算報告いたします。

福岡県立筑紫丘高等学校同窓会 会長 生田 征生 監査の結果適正に処理されており、上記のとおり相違ないことを認めます。

上記決算報告は、平成29年5月10日の常任幹事会で承認されましたので報告します。

平成28年度 教育支援基金決算報告書

(単位 円)

Table with 4 columns: 科目, 予算額, 決算額, 差引増減額. Includes sections for 収入の部 and 支出の部.

残高5,531,690円は平成29年度会計への繰越金として、ゆうちょ銀行へ預金中上記のとおり決算報告いたします。

福岡県立筑紫丘高等学校同窓会 会長 生田 征生 監査の結果適正に処理されており、上記のとおり相違ないことを認めます。

上記決算報告は、平成29年5月10日の常任幹事会で承認されましたので報告します。

平成29年度 教育支援基金予算書

(単位 円)

Table with 4 columns: 科目, 本年度予算額, 前年度予算額, 比較増減額. Includes sections for 収入の部 and 支出の部.

収入予定額7,302,000円 - 支出予定額1,007,000円 = 差し引き残高6,025,000円を教育支援基金として積立ます。上記のとおり提案いたします。

福岡県立筑紫丘高等学校同窓会 会長 生田 征生 上記予算書は、平成29年5月10日の常任幹事会で承認されましたので報告します。

福岡県立筑紫丘高等学校同窓会 会長 生田 征生

平成29年度 同窓会費収支予算書

(単位 円)

Table with 4 columns: 科目, 本年度予算額, 前年度予算額, 比較増減額. Includes sections for 収入の部 and 支出の部.

上記のとおり提案いたします。平成29年5月10日

福岡県立筑紫丘高等学校同窓会 会長 生田 征生 上記予算書は、平成29年5月10日の常任幹事会で承認されましたので報告します。

平成29年6月3日 福岡県立筑紫丘高等学校同窓会 会長 生田 征生

平成29年度 同窓会積立金収支予算書

(単位 円)

Table with 4 columns: 科目, 本年度予算額, 前年度予算額, 比較増減額. Includes sections for 収入の部 and 支出の部.

支出額1,000,000円 90周年記念関係費用として 残高22,023,000円を同窓会積立金として積み立てます。上記のとおり提案いたします。

平成29年5月10日 福岡県立筑紫丘高等学校同窓会 会長 生田 征生 上記予算書は、平成29年5月10日の常任幹事会で承認されましたので報告します。

平成29年6月3日 福岡県立筑紫丘高等学校同窓会 会長 生田 征生

平成28年度 同窓会活動記録(本部・各委員会・学校行事関係)

Table with 4 columns: 日付, 会合・行事等, 会場, 日付, 会合・行事等, 会場. Lists various events and venues.

平成28年度各支部・各回等同窓会開催記録 平成28年4月1日～平成29年3月31日

Table with 6 columns: 日付, 会合名, 場所, 出席人数, 日付, 会合名, 場所, 出席人数. Lists branch and meeting activities.